

Handwritten Japanese calligraphy on the cover, including the characters 深ん (Fukun) and 根 (Ne), surrounded by red diamond-shaped patterns.

^ 13
3746
3





六郎堂様

三編上

六郎堂様

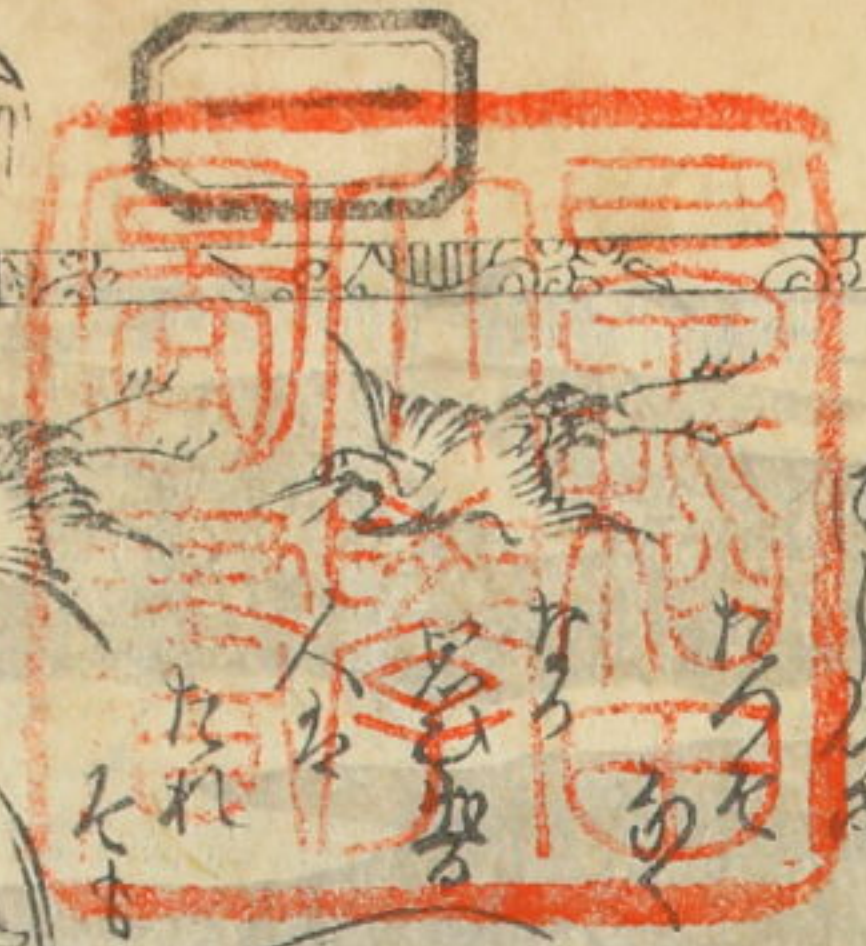
Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho) on the right page. The text is arranged in several columns, with some characters appearing to be bleed-through from the reverse side of the page. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.

門へ13
3746
3
巻

笠亭仙果作
梅蝶樓國貞画

根源實然三編上

喜鶴堂壽梓



此の漢の
携の姿
にあり
故の
國
紫式部
父越後守
為時
の任國
八景
の
こと

曲多國画



実世の實をとり摘み此式部藤原為時女兄の
て文学の穎敏諸藝の達情ふくまぬ實温行の
婦より右衛門権佐宣孝の嫁大貳三位越後舟の二女
と産宣孝早物故に京極の家小寡居後上東門
院の中宮に時より宮仕白氏文集の樂府を教せられたる
よりさるりの日本紀局と倭名にられ又御堂殿の懸想
中にも脱して夏名と此等當時婦女の凡俗淫猥
と善禪新系と岩越と跡けりとの夫の指す小鱈と公治
一との虚譚と石山と源氏と作初妾結の罪之地獄の墮
一と証説とあるとこれの外小記とある假令日記の本文
その中遺漏せしむるも西編中足るべし尚其幾編も
長く續くと主とされ此人源氏と作ける種ふれと思
る實説先第一の渡殿の事ありしは並に弘徽殿の御寵
遇失せられたる前後のさる桐壺の更衣の准披の是と童蒙ゆの
知せしは此の筆序掛巻も可畏き

華山法皇の御一代記三二帙及びりる栄花の浦の別須
廢明石の面影あれ式部と宣孝の逸せ後又一二帙伊周の流
罪のありも虚誕がち演義して次々作べし此編の画面もあつて
紫の本色と損したれと始終佛をづき守るとたる実事計の戲作
のありさるる似しは紫の同色とも四天の母と耶素輔と立者強
盗のさるる多戲作の花ハテ花が用ねが實のさるる
○大蟹のの日本紀界載れと阿闍梨のり以下皆根が話るり
○道兼主の扇のの砂石系ふり保浦の幻術又歳久の愛童奇童
九のゆるんぶふあとのさるる空工言や実の女所の別と懸
心小室作とて花小新雜録とさるるの栄花物語本文



癸丑春
笠立亭仙果識



笠立亭仙果識





中將の局

武部丞惟規

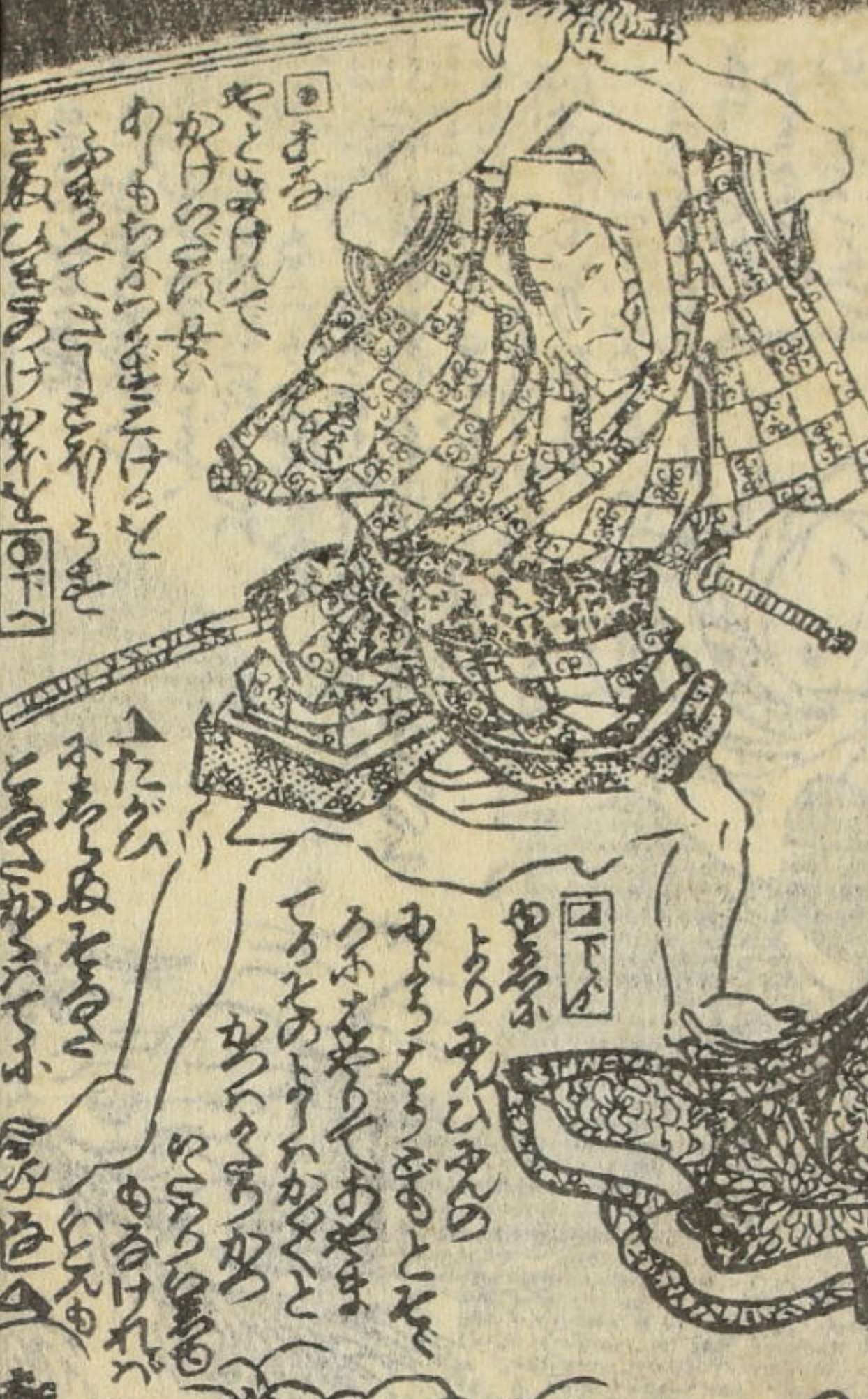
大齋院選子内親王



侍女少將

西園寺

○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき
○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき
○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき



○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき
○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき



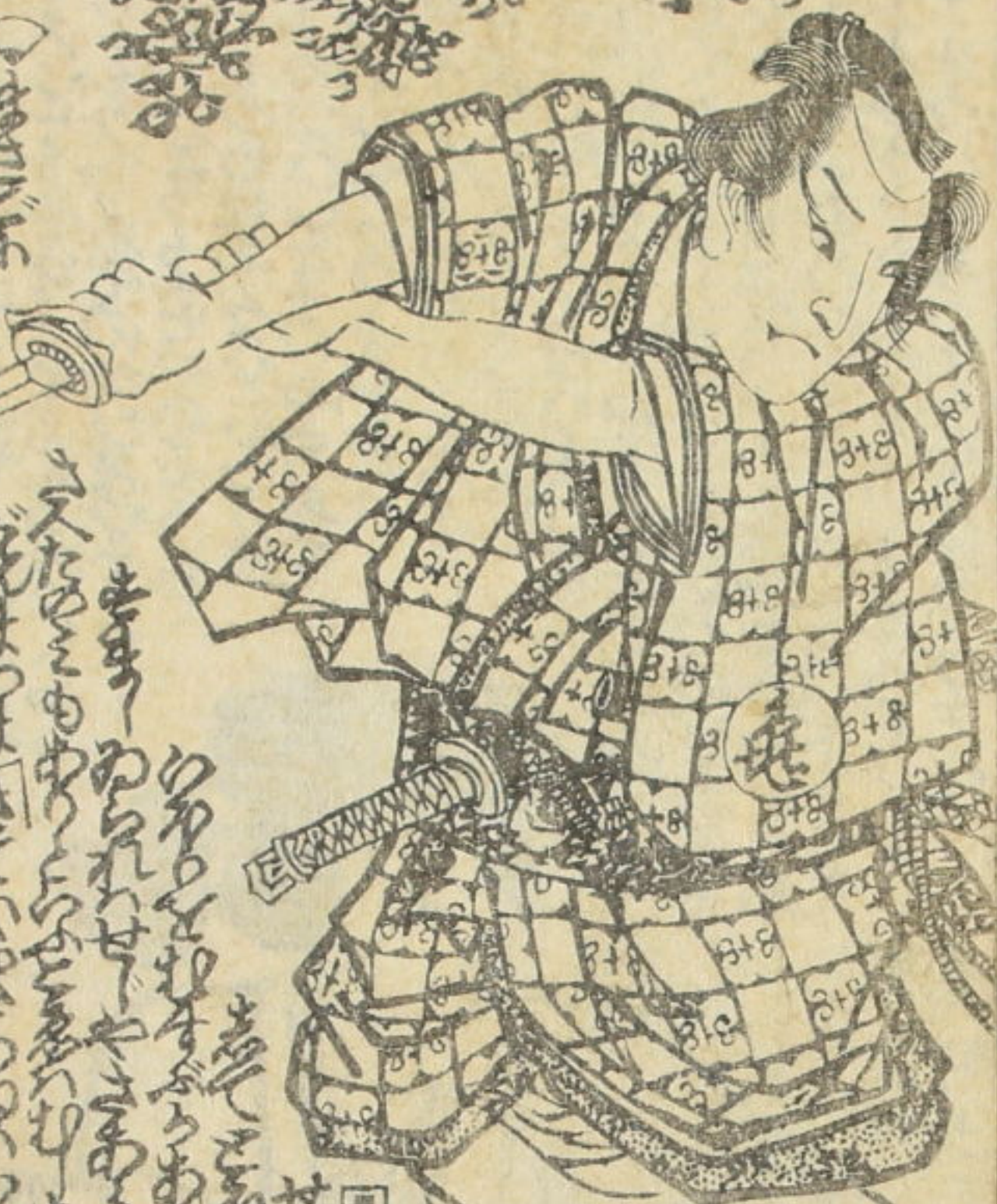
○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき
○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき



井根水

○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき
○
かきつねのまゝ
のさうめいしんま
そのあやうき

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a narrative or dialogue, located in the upper left section of the page.



Handwritten Japanese text in vertical columns, continuing the narrative or dialogue, located in the upper right section of the page.



Handwritten text in the upper right section of the right page, written in a cursive style.



Handwritten text in the lower right section of the right page, surrounding the illustration of the woman.

Handwritten text in the upper left section of the left page, written in a cursive style.



Handwritten text in the lower left section of the left page, surrounding the illustration of the man.

根愿

實

七
老
實

仙果作

國
風
画



三編下



